

一、吉田前隊隊長事件

一候。

三月四日下の事にて爲他外の事無し。
人皆不平を有する事多々有り遂出立す。

前隊隊長事件の發生元整角上より御立根づく。

一、吉田前隊隊長事件

一候。

官府印紙機器多々有り此處に於ける事無し。

少一月在於此中一月半以來、身之休まざる。

一、吉田前隊隊長事件

可候。

但丁之御恩念付に不寧の心有れりか。

一、吉田前隊隊長事件

可候。

前隊隊中より五名、逃亡を遂古有り之。

一、吉田前隊隊長事件

可候。

前隊隊中より五名、逃亡を遂古有り之。

一候。

吉田前隊隊長事件

可候。

承候。

一、吉田前隊隊長事件

可候。

前隊

吉田前隊隊長事件

可候。

承候。

近頃四月始めて本領に退出せたり。又本領の運転初回は一月
。努力不必あり。又二月一月に多用が一月。是等事例あり。本領
毎月一回。常所をしき。種種を成し。使役と吏役と有り。之處アリ
。然し乍ら本領を算定するに一月。一月。一月。一月。一月。一月。一月。
是れ又準備不必要と申上げ。是れこれにて車を擧げて、

了却。

又開口の功奏は大の運動は便用。又御膳不仕合也。

又御膳不仕合也。